

議案の審議結果

【表の見方】 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 早:早退 議:議長 退:退席 除:除斥 投:投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議案内容	議決月日	結果	議員名								
					1 吉田 修	2 今野 三喜男	3 菅原 研治	4 梅津 政志	5 武藏 重幸	6 小林 喜一郎	7 村上 満	8 吉野 一夫	9 高橋 茂美
平成29年第2回定例会	第60号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	平成29年9月6日	同意	投	投	投	投	投	投	投	投	議
	第61号	教育委員会委員の任命について	〃	〃	投	投	投	投	投	投	投	投	議
	第62号	教育委員会委員の任命について	〃	〃	投	投	投	投	投	投	投	投	議
	第63号	平成29年度横川・大原地区配水管整備工事請負契約の締結について	平成29年9月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第64号	平成29年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第65号	平成29年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第66号	平成29年度七ヶ宿町簡易水道特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第67号	平成29年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第68号	平成29年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第69号	平成29年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第70号	平成29年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第71号	平成28年度七ヶ宿町一般会計歳入歳出決算認定について	平成29年9月15日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第72号	平成28年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第73号	平成28年度七ヶ宿町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第74号	平成28年度七ヶ宿町営バス特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第75号	平成28年度七ヶ宿町公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第76号	平成28年度七ヶ宿町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第77号	平成28年度七ヶ宿町介護サービス特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第78号	平成28年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	第79号	平成28年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議

監査委員意見書

賑わい拠点施設敷地造成工事(南側・北側)と併せて、ミニスーパー新築工事は計画通り完成をみており、すでに事業を開始し本町経済の活性化と地域住民の利便性に大きく貢献しています。さらに、本年度において北側エリアが整備されれば、賑わい拠点としての機能が十分に発揮され、その役割を果たすものと考えます。本町観光振興事業としての南蔵王エリア整備実施設計は、先に策定した活性化基本構想により観光地整備の見通しと観光資源の活用を図るべく、スピード感のある積極的な取り組みを進めることにより観光客の増加に繋がり、停滞気味である観光産業の創出にも期待が持てるものと考えます。

滞納整理に関する業務については、一般会計及び特別会計における収納状況が現年度分で99.38%とわずかに向上したものの、過年度分については17.26%と前年度より若干ではありますが収納率の低下が見られます。引き続き滞納整理に努められるよう要望します。

本町は実質公債費率4.2%の数字が示すとおり健全な財政運営がなされていますが、第5次長期総合計画、七ヶ宿町ふるさと創生総合戦略、過疎自立促進計画等の推進に向け今町に求められている課題や情報を共有し、過疎対策の現状等将来をしっかりと見据えた行財政運営に努められることを提言いたします。

代表監査委員 渡部 孝志
監査委員 小林 喜一郎

決算特別委員長審査結果報告書

去る9月6日の本会議において、議員全員をもって構成する決算特別委員会が設置され、平成28年度七ヶ宿町一般会計決算外8特別会計が決算の審査に付託されました。

本委員会は、9月11日から9月14日までの実質3日間にわたり委員会を開催し、執行部からは町長以下副町長、教育長、会計管理者及び各課長並びに参事、課長補佐等の出席を求め、決算の全般的にまたぐ事項及び内容等について詳細に審査を行いました。

その結果、本委員会は、平成28年度一般会計決算外8特別会計決算については、いずれも妥当なものと認め、全員一致で認定することに決定いたしました。なお、町税等の滞納については、昨年度より若干ではあるものの減少しておりますが、今後も情報を共有し、職員一丸となって滞納整理に当たっていただきたい。また、ミニスーパー新築工事は計画どおり完成をみており、既に事業開始し、当町経済の活性化と地域住民の利便性に大きく貢献しています。しかし、既存の商店に大きな打撃を与えています。救済の手を差し伸べることも考慮しなければならないと思います。さらに、北側エリア順次整備がなされれば、賑わい拠点としての機能が十分に発揮され、その役割を果たせるように、鋭意努力してほしい。町活性化のために導入した地域おこし協力隊制度を町全体で理解し、共有しながら一人でも多く町民として残れるように努めるべきだと思います。

以上、委員長の報告といたします。

決算特別委員長 武藏 重幸